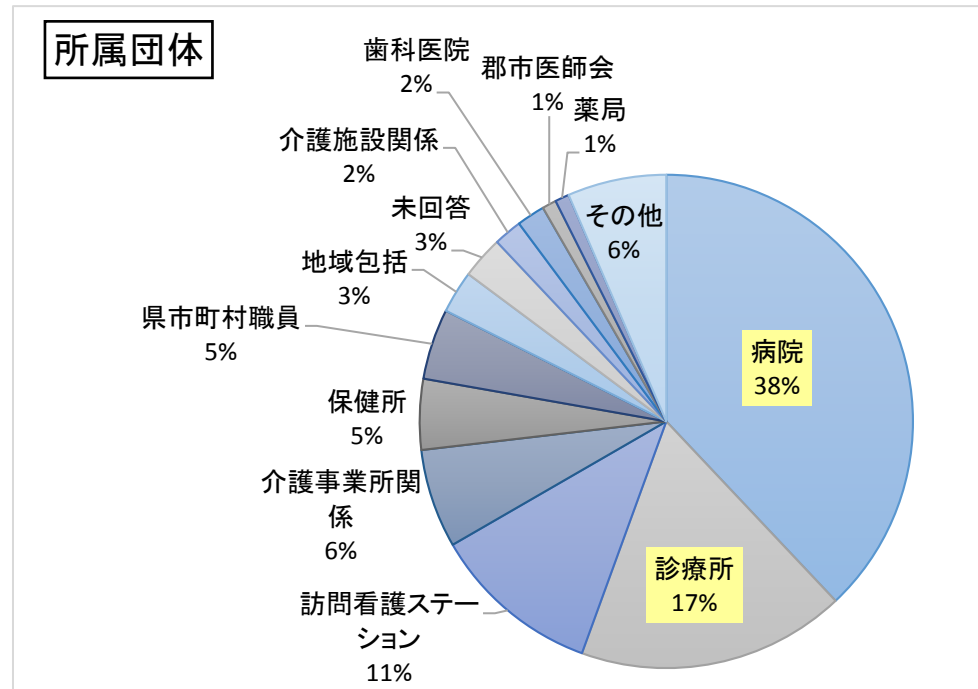


2/25研修会 アンケート106/168名 回答率63%

所属(重複回答有)

病院	41人	38%
診療所	19人	18%
訪問看護ステーション	12人	11%
介護事業所関係	7人	6%
保健所	5人	5%
県市町村職員	5人	5%
地域包括	3人	3%
未回答	3人	3%
介護施設関係	2人	2%
歯科医院	2人	2%
都市医師会	1人	1%
薬局	1人	1%
その他	7人	6%
	108人	

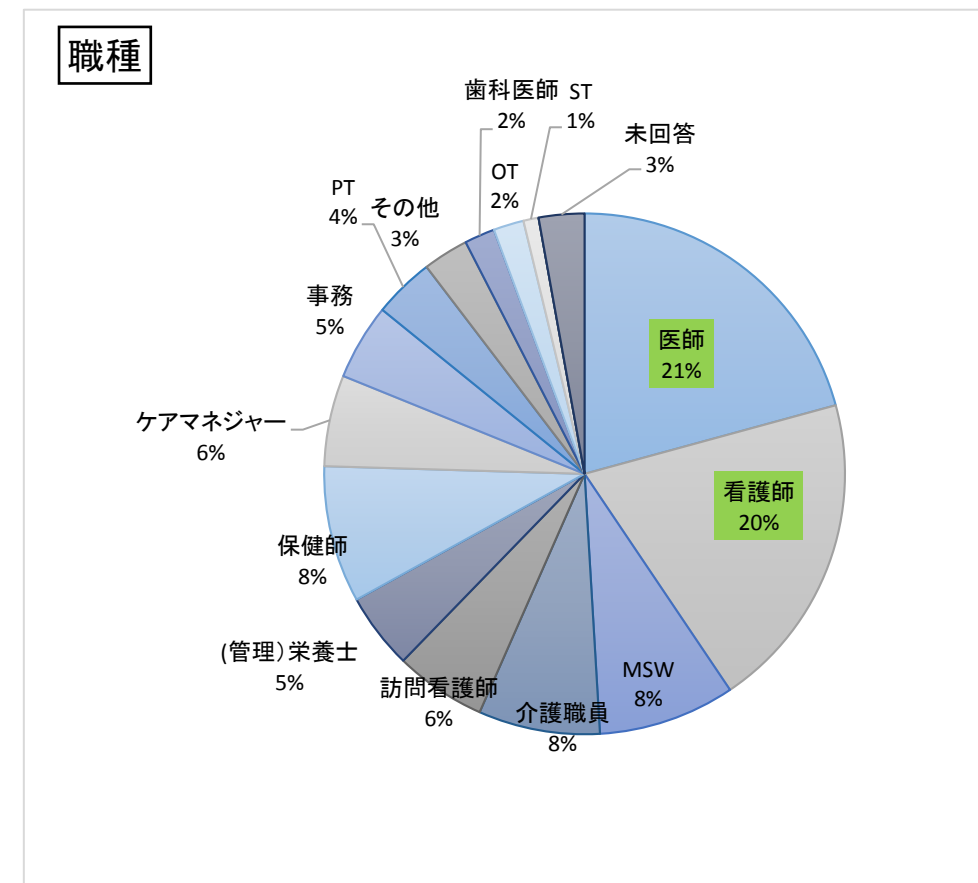
所属と職種をお答えください



その他内訳：重症心身障害児施設1、相談支援事業所1、医療団体2、養護学校1

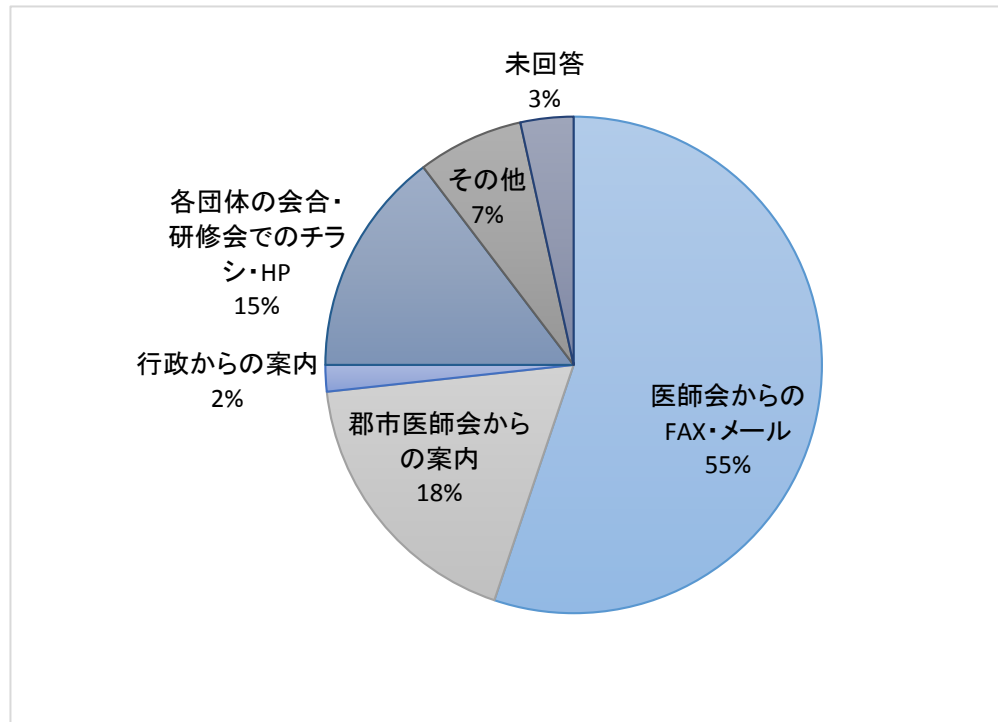
職種

医師	22人	21%
看護師	21人	20%
MSW	9人	8%
介護職員	8人	8%
訪問看護師	6人	6%
(管理)栄養士	5人	5%
保健師	9人	8%
ケアマネジャー	6人	6%
事務	5人	5%
PT	4人	4%
その他	3人	3%
歯科医師	2人	2%
OT	2人	2%
ST	1人	1%
SW	0人	0%
PSW	0人	0%
薬剤師	0人	0%
未回答	3人	3%
	106人	



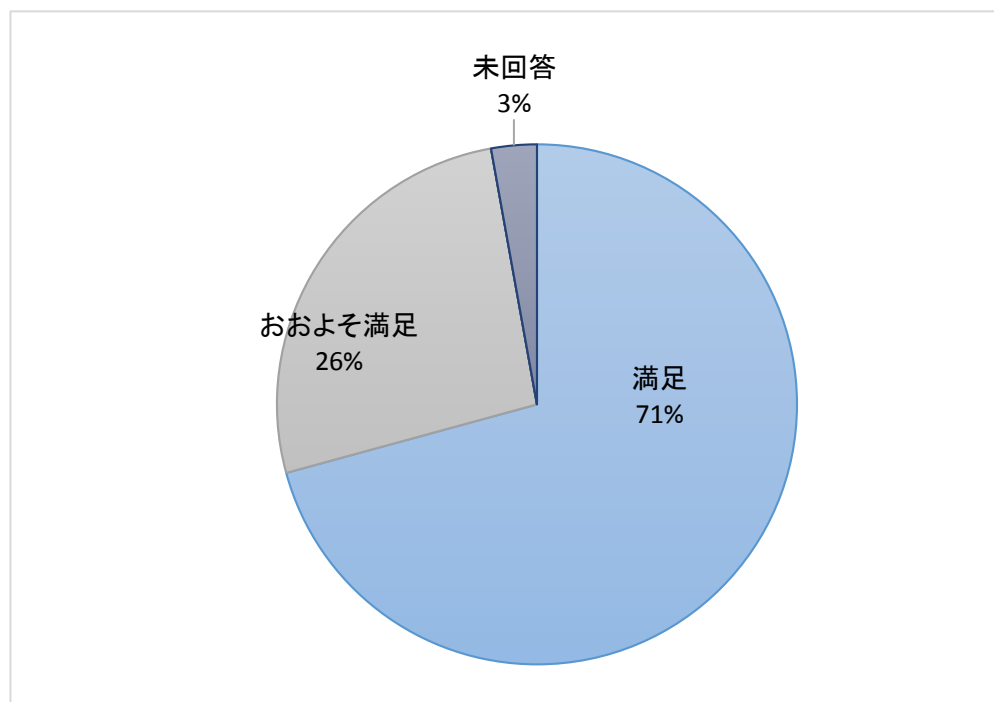
1 今回の研修会はどのようにしてお知りになりましたか。(複数回答可)

医師会からのFAX・メール	64人	55%
郡市医師会からの案内	21人	18%
行政からの案内	2人	2%
各団体の会合・研修会でのチラシ・HP	17人	15%
その他	8人	7%
未回答	4人	3%
	116人	



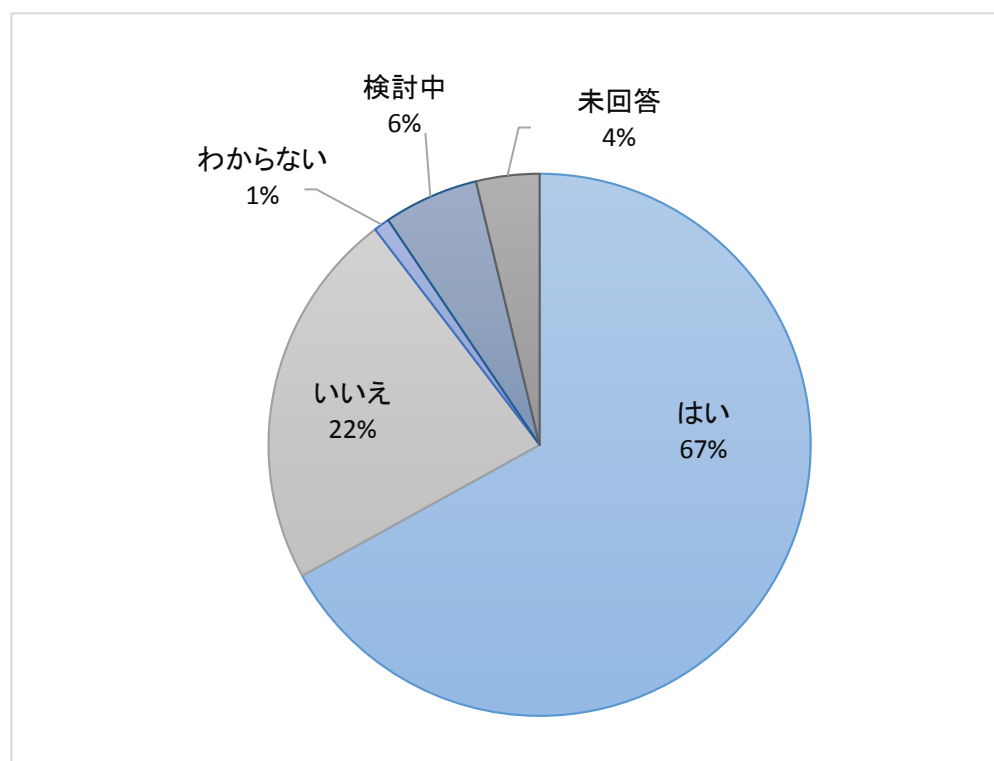
2 本日の研修内容はいかがでしたか。(1つのみ回答)

満足	75人	71%
おおよそ満足	28人	26%
どちらでもない	0人	0%
どちらかといえば不満	0人	0%
不満	0人	0%
未回答	3人	3%
	106人	



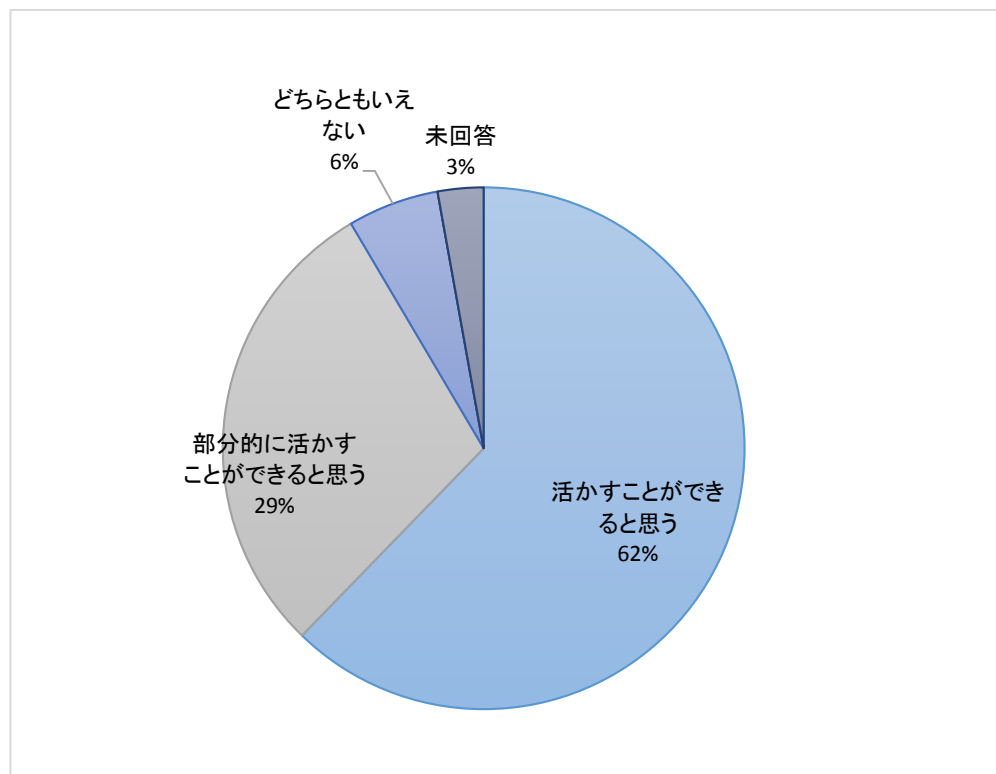
3 あなた、またはあなたの職場は、現在 在宅医療に取り組まれていますか。(1つのみ回答)

はい	71人	67%
いいえ	24人	23%
わからない	1人	1%
検討中	6人	6%
未回答	4人	4%
	106人	



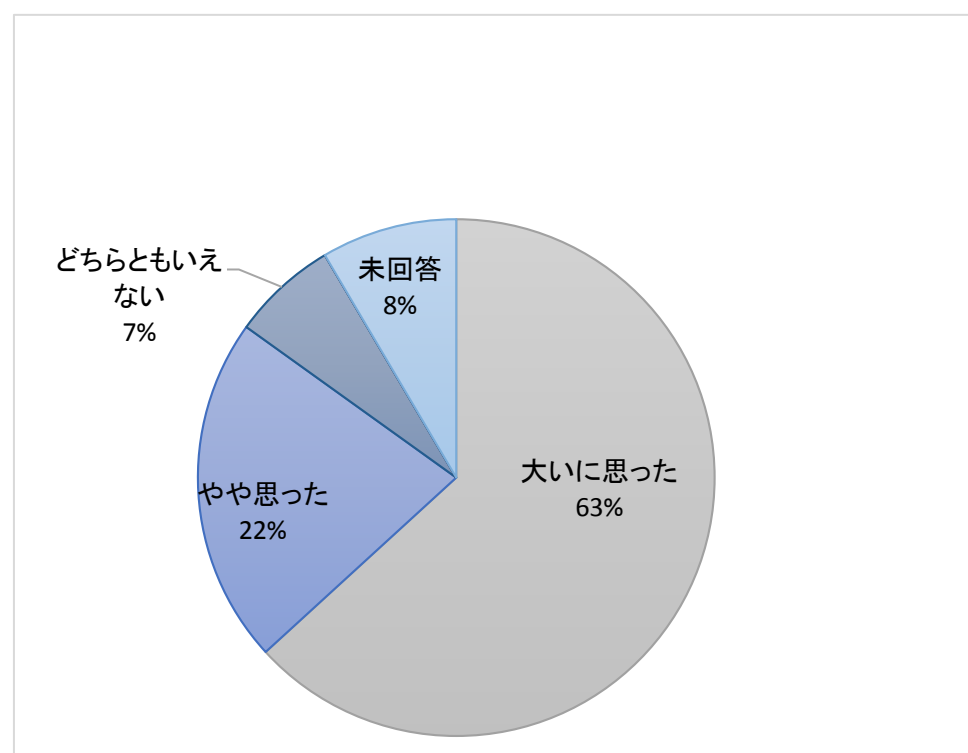
4 本日の内容は、今後在宅医療における多職種連携に活かすことができそうですか。(一つのみ回答)

活かすことができると思う	66人	62%
部分的に活かすことができると思う	31人	29%
どちらともいえない	6人	6%
あまり活かすことができないと思う	0人	0%
全く活かすことができない	0人	0%
未回答	3人	3%
	106人	



5 本日の研修会を通して、今後在宅医療に取り組もうと思われましたか。(一つのみ回答)

大いに思った	67人	63%
やや思った	23人	22%
どちらともいえない	7人	7%
あまり思わなかった	0人	0%
全く思わなかった	0人	0%
未回答	9人	8%
	106人	



問6 今後在宅医療を地域で取り組む場合、学びたい知識や情報

鹿児島市	診療所	医師	具体的な在宅での処置（胃瘻交換や気*チューブ交換等）
鹿児島市	診療所	医師	呼吸器リハ
指宿市	病院	医師	誤嚥防止に関すること
垂水市	病院	医師	何かしなければー
鹿児島市	その他	看護師	<ul style="list-style-type: none"> • 実際の問題点や現状 • 在宅医療に必要な知識や技術
鹿児島市	その他	看護師	実際に小児在宅医療を行っていく、具体例をたくさん聞きたい
鹿児島市	病院	看護師	在宅医療を受けている小児についての看護ケアについて学びたい
薩摩川内市	病院	看護師	呼吸リハや筋力低下などのリハビリ
南九州市	病院	看護師	小児の往診に関わったことがあります、在宅での小児の使える福祉のことや、リハビリ、学校のことなどほぼ無知に等しかったので、そういったネットワークなどが知りたいです。
南九州市	病院	看護師	南九州市の在宅においては医療者同士を結ぶものが薄く、顔を合わせその児のために話し合うカンファレンスもないため、どの病院がどのような取り組みをしているのかを知りたい。また、連携をとっていきなりたいと思う。
垂水市	病院	訪問看護師	小児の在宅医療に対する学びと、訪問看護へと取り組めたらと考えています。当地域でも小児を看ていけるよう、情報提供と大隅地域でも講演を行っていただけたらありがたいです。
薩摩川内市	訪問看護ステーション	訪問看護師	小児の在宅は怖いという意見が多いです。当ステーションにリハ（OT/PT）が数名おり、看護とリハで高齢者を中心に行っています。小児のリハビリについて、PT・OT・Nsができることを学びたい。
鹿児島市	病院	MSW	県内の療育システムについて。県全体的な流れや、地域性、活動状況を知りたい。
鹿児島市	病院	MSW	在宅医で、小児科医以外の診療所（内科）でも受け入れてもらえるように、どのような働きかけができるのか、情報交換をしたいです。
南九州市	訪問看護ステーション	OT	ネットワーク作り、緊急時の対応
鹿児島市	病院	PT	訪問リハに関わっているので、他の在宅医療に関わる職種の方の話はいろいろ聞いてみたいです（Dr以外にもNsや行政の方、その他）
鹿児島市	介護事業所関係	介護職員	医療職ではないので知識を増やしたい。 保護者や家族の思いをもっと知りたい。

霧島市	訪問看護 ステー ション	ケアマネ ジャー	小児の社会資源や社会保障のことなど学びたい。
肝属郡	保健所	保健師	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の訪問看護協議会や各地域のSWの勉強会や連絡会の紹介 ・多職種、他機関の連携があった事例の紹介 ・他県の在宅医療の現状について（できれば佐賀や大分といった地域）
与論町	診療所	医師	在宅リハビリ、薬剤師の関わり
奄美市	訪問看護 ステー ション	PT	今回の小児全般
奄美市	訪問看護 ステー ション	PT	<ul style="list-style-type: none"> ・急変、緊急時の実際。 Drへ報告する際の評価の視点や連携の在り方。 ・介護サービスと地域の結びつき、地域への繋げ方の実例
与論町	診療所	医師	認知症のサポート、喫茶など
奄美市	病院	医師	在宅での点数。スタッフや必要機器の数、施設の必要な広さ
西之表 市	病院	看護師	今後在宅医療をするにあたり、訪問看護ステーションも必要となるが、訪問看護ステーションにケアマネジャーが必要となりますか？
大和村	県市町 村職員	保健師	どんな研修会を受けても医療は医療（介護との連携は取れてきていますが）という感じを受けます。医療側として行政との連携をどのように考えているのか、取り組んでいるのかを知りたいです。

問7 その他ご意見

鹿児島市	介護施設 関係	医師	大変勉強になりました。
いちき 串木野 市	診療所	医師	障害児（者）の在宅管理に関する研修施設の紹介
鹿児島市	その他	看護師	講演では写真や映像もあり良かった
曾於市	病院	看護師	小児についての研修会であまり関係ないと思っていましたが、とても興味深く楽しく学ぶことが出来ました。有難うございました
薩摩川 内市	病院	看護師	現在救急病院（鹿大・市立病院）よりNICU・GCUの在宅看護の子供を看護しておりますが、在宅に帰るための連携で、「顔が見える」活動の大切さをよく感じています。いろいろ大変なことが多い在宅移行病院としての看護がありますが、緒方先生の言葉で今後も子供達のために頑張ろうと思いました。今日は本当にありがとうございました。
薩摩川 内市	病院	看護師	小児の在宅医療を近年何例か当院でも行う機会がありました。在宅に持っていく中での地域の連携に対する難しさを感じます。特に僻地になると、在宅医、訪問看護の面では難しくなります。今日は有難うございました。
薩摩川 内市	病院	看護師	自分たちの施設でも在宅医療への移行を目的とする患児が良くきますが、元気になっていく姿はとてもうれしくなりますが、亡くなる時はより一層つらい経験を何回もしてきました。今回研修を受け、「在宅は楽しい！！」という言葉やスタッフが色々なことにチャレンジし体験させている姿を見て、今後自分たちも今までの考え方より柔軟に対応して「できない」じゃなくて（どうにかしてできないか）という風に考えていけるよう努力をしていきたいとつくづく感じました。貴重な講演有難うございました。
南九州 市	病院	看護師	成人であれば介護保険で色々なサービスの利用もできますが、小児は本当に限られたサービスしかなく保護者の負担も大きいことが改めて分かりました。（鬱になる母親も多いということで）子供たちのお母さんは在宅で介護をしたいのではなく、“子育て”をしたい・・・という発言がとても心に響きました。そういうお母さんの気持ちを理解して接していきたいと思います。
鹿児島市	病院	看護師	代診時の患者様の情報共有の方法は、どのようにしているのでしょうか
阿久根 市	病院	看護師	在宅医療に小児も成人もなく、専門職の枠を飛び越えた関係づくりが出来たら良いなあと思った。
鹿児島市	その他	看護師	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸リハの重要性を深く認識できた。 ・可能性をたくさん秘めた子供たちの力を伸ばしていけるサポートができればいいと思った。

薩摩川内市	訪問看護 ステーション	訪問看護師	川内にもこんなDrがいれば！！と思うくらいとても素晴らしい2名のDrから話を聞いて良かったです。みんなに聞いてもらいたい！！と思いました。
薩摩川内市	保健所	保健師	呼吸リハが大切なのだとても学ぶことができました。長期療養児の支援に関わっており、一人一人の方から学ぶことがとても多いです。地域で普通に暮らすこと、一人一人のニーズをしっかりとつかんでよい療養生活につながる様取り組んで行きたいです。有難うございました。
垂水市	県市町村 職員	保健師	高齢者は介護保険があることで介護が必要な状態になると希望するサービスを受けることが出来ますが、本当に小児はサービスが整備されていないなど、最近母子の担当をし、障害のある小児を通して感じる場所でした。また、行政として何が出来るのだろうと日々悩んでいたところだったので本日の講演を拝聴し、具体的なことはまだ考え付きませんが、少し光が見えたような気がします。今日は本当にありがとうございました。
肝属郡	保健所	保健師	熊本市の小児在宅の現状や呼吸リハの大切さがよくわかり勉強になりました。様々な職種と連携したり、病院の枠を越えた医療者の活動といったことが、鹿児島でも発展すればと考えました。
日置市	歯科医院	歯科医師	今回の小児の在宅についての話はとても参考になった。呼吸リハはとても重要なことが分かった。歯科の分野でもとても重要だと考えているので今後の参考になりました。
霧島市	訪問看護 ステーション	ケアマネ ジャー	小児の訪問看護が増えてきている状況で、困った時や相談をしたいとき、近くに相談できる小児科の医師がもっと増えたらと思いました。呼吸リハの大切さを再認識しました。
鹿児島市	地域包括 センター	ケアマネ ジャー	本日は高齢者のみならず、「小児」の在宅ケアを学ぶことができ大変参考になりました。「在宅医療推進」「多職種連携」を考える時、高齢者だけではなく全世代のことを考える必要があると気づきました。
南九州市	訪問看護 ステーション	OT	地方はまだまだ不十分と思います。
薩摩郡	未回答	MSW	呼吸リハの大切さを学ぶことができました。ありがとうございました
未回答	病院	MSW	障害者や障害児の在宅医療や介護において、地域としてなかなか支援が乏しいと思われる。今日の貴重な講演はとても参考になりました。
鹿児島市	県市町村 職員	(管理) 栄養 士	今後在宅医療は増えていくと思います。鹿児島県も在宅小児の医療ももっと充実させていくようにいろんな人・組織と協力し合っていく事が大切だと思いました。
鹿児島市	その他	(管理) 栄養 士	大変感動的なご講演を有難うございました。
曾於市	病院	その他	小児：どう生きるか改めて死生観を学んだ内容でした。有難うございました。またお会いして聞きたいです。

瀬戸内町	診療所	看護師	瀬戸内町でも研修内容が学べる環境を作っていただきたい。勤務の後山道をとおり帰宅するのは疲労が重なり危険です。訪問看護をしながら名瀬まで来るのは大変です。
奄美市	介護事業所関係	ケアマネジャー	在宅小児医療の話は初めて聞くことが出来ました。中継システムのおかげだと思います。今回は最後、ご家族の発言があり貴重なお話を聞くことが出来ました。今回の話では訪看サービスの重要性がありました。今後も学を深めていきたいです。
奄美市	訪問看護ステーション	事務	今回の小児在宅とても勉強になりました。今後も研修会実施してほしいです。
奄美市	地域包括センター	保健師	在宅医療はどうしても高齢者に目が向いてしまいますが、小児の在宅医療をどうするのかの視点も大事だと思います。小児科の先生方が減っていく中で、奄美で今後推進していけるのかな～と感じました。訪問看護師さんの役割もとても大きいと思いました。